

福祉ツアー

認知症になっても大丈夫！

～認知症基本法と社会福祉法人悠遊の取組み～

日時：2024年11月23日(土)10:00～12:00

講師：永田久美子さん

(東京都老人総合研究所員などを経て、2000年から認知症介護研究・研修東京センター研究部長として活躍。認知症の人と家族が共に自分らしく暮らしていくための支援など、地域ぐるみの支援に取り組む。)

会場：パスレル保谷(講演)、悠遊(施設見学)

アクセス：○保谷駅(西武池袋線)から徒歩15分 タクシー5分

○吉祥寺駅、田無駅より三鷹駅行きバス「保谷庁舎」下車

○ひばりヶ丘駅(西武池袋線)・東伏見駅(西武新宿線)からはなバス「保谷庁舎」下車

○吉祥寺駅・三鷹駅から保谷駅行きバス「保谷庁舎」下車

※ バス停から、すぐ近くの建物になります。

日程：9:50 現地集合(パスレル保谷2階イベントスペース プラス・ド・パスレル)

10:00～11:00 永田久美子さんのお話

11:00～11:15 悠遊の取組みについて → 徒歩移動15分

11:30～12:00 悠遊見学(グループホームを中心に2グループに分かれて見学)

※ 詳細、お申込みはこちらをご参照ください →



「お問い合わせ」生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合

TEL：03-5426-5207(月～金 9:00～17:00)生活クラブたすけあいネットワーク事業部内



インクルファンド・サポーター登録のお願い

◎インクルファンドでは、いただいたご寄付をもとに、多世代の居場所づくり、子育て支援、障がい者(児)支援事業など、組合員が参加する地域の様々な事業や活動を支援しています。

◎2013～2023年度まで45件の事業・活動に3,737万円を助成しました。

助成の財源となるのは皆さまからのご寄付です。寄付という意味あるお金を有効活用し、地域に必要なしくみをつくることを支援します。

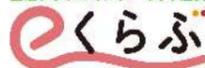
*毎月1口300円の寄附を継続します。

すでに登録されている方が申込みされると10月分の請求が重複してしまうのでご注意ください。

班・個別配送の方は注文用紙に右記6桁の注文番号と申込口数をご記入ください。

| | |
|-----------------|---------------|
| 登録寄付 1口300円(毎月) | |
| 申込期間 | 9/2(月)～9/6(金) |
| 注文番号 | 110884 |
| 集金月 | 2024年10月から毎月 |

生活クラブのインターネット注文



インターネット注文 eくらぶからもお申込みいただけます。(9月2回)



◆ デポーター組合員の方は

WEBサイト <https://www.inclusive-gr.com/supporter/> から

サポーター登録ができます。またはお電話でご連絡ください。登録フォーム →



ご連絡先/TEL:03-5426-5207

(生活クラブ東京たすけあいネットワーク事業部内)

生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 事務局・平岡

インクルーシブ通信

2024年9月
VOL. 49



発行：生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 発行責任者：小寺浩子 <https://inclusive-gr.com/>

2024年度総会を終え、新年度の活動をスタート!

6月29日、インクルーシブ事業連合第13回通常総会を開催し、すべての議案が賛成多数で可決されました。2024年度の主な事業計画をご紹介します。



地域のしくみづくり支援

<市民版地域福祉計画の策定・実行支援>

●**市民版地域福祉計画に関するフォーラム開催支援**
地域協議会が主催するフォーラムや学習会、見学会の開催費用について講師料・広報費・会場費・見学会交通費を対象に、3万円を上限に助成します。

●**「安心ネットワーク構想連絡会」開催**
2025年2/4(火)10:30～各地域の市民版地域福祉計画の内容や実行状況を共有します。

●**出前講座の開催**

テーマ：①市民版地域福祉計画と市民による安心ネットワーク構想、②社会を豊かにするお金の循環をつくろう(ファンド説明会)、③あなたのまちにまちなほっとスペースをつくろう、④運動グループによる福祉事業の実践(見学または講座)、⑤働きづらさを抱えている人も「共に働く」場を増やそう

<人材発掘とつながりづくり>

●**学習会**
9/7(土)会話で世の中を豊かにする～株式会社御用聞きの実践(オンライン併用)

●**福祉ツアー**
11/23(土)認知症になっても大丈夫～認知症基本法と社会福祉法人悠遊の取組み
*詳細は4面インフォメーション欄をご参照ください

●**共に働く場づくりの推進**
今年度も働きづらさを抱える人と「共に働く」事業所を応援する寄付を募集します!

・チラシ配布期間：11/25(月)～11/29(金)
・寄付受付期間：12/2(月)～12/6(金)

●**子育て支援**
子育てを地域全体で支えるまちづくりを目指し、

子育て・子育てに関する社会的課題をテーマに2025年1月～2月頃フォーラム開催予定。
<政策提案>
●**東京都の2025年度予算への提案活動**
●**介護保険PJ設置** 訪問介護の基本報酬引き下げに対して現場の声を届ける活動や、2027年度改定に向け、自己負担2割の対象者の拡大、ケアプランの有料化等懸念される事項に対して国への要望書を提出します。

インクルファンド助成事業

市民が主体となり、地域に必要なしくみを生み出す活動を応援します。(今年度予算700万円)
募集期間2024年10/7(月)～12/19(木)
選考委員会2025年3/10(月)

新たな中間支援組織の立上げに向けて

インクルーシブ事業連合幹事会とコネクト推進機構(*)役員会メンバーによる合同会議を行い、新たな中間支援組織作りに向けて協議をすすめます。

(*)コネクト推進機構
生活の舞台である地域を豊かにする「まちづくり」の活動の中で地域に生まれた団体の連携・共同・拡大をめざし、生活クラブ運動グループと生活クラブ地域協議会、地域の生活クラブ生協、生活クラブ東京が共同で設立。



【インクルーシブ事業連合構成団体】生活クラブ生協・東京/NPO法人アビリティクラブたすけあい(ACT)/ACTたすけあいワーカーズ・コレクティブ連合/NPO法人ACT人とまちづくり/社会福祉法人悠遊/東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合/東京・生活者ネットワーク/東京CPB(コミュニティパワーバンク)/認定NPO法人市民シンクタンクひと・まち社/NPO法人まちぼっと/環境まちづくりNPOエコメッセ

あなたのまちにも「ほっとスペース」をつくろう！

まちのほっとスペースは…

たまり場、居場所、
人と人との交流の場です

気軽な相談窓口です



←ほっとスペースまちの縁がわ本町(東村山市)

毎日の暮らしのちょっとした
困りごとの手助けをする
“ほっとサービス”を行います

運営主体はみんなでお金を出し・働き・経営する小さな協同組合であるワーカーズ・コレクティブ・「まちの縁がわワーカーズ」が担い、サポーターとして多くの市民を募っています。

現在、常設のほっとスペースは東京全体で 12 か所あり、それぞれワーカーズ・コレクティブにより運営されています。

- ①まちの縁がわ本町(東村山市) ②かふえカサムシカ(国立市) ③ココア・いま(板橋区) ④成田西なかまの家(杉並区) ⑤こっこちゃ(昭島市) ⑥木・々(西東京市) ⑦ちっちゃいおうち(小平市) ⑧わ・おん(小金井市) ⑨さくらさくら(町田市) ⑩すてっぷ&すきっぷ(杉並区) ⑪テラツツァ(府中市) ⑫そよかぜ(西東京市)

東京だからこそ、小さなつながりをつくろう

地域のひとと人のつながりが薄れていると言われて久しく、特に都市部では近所のひととの交流も少なくとも生活できる便利さの反面、顔見知りが少ない、知っているも挨拶程度のお付き合いの中で孤立化する高齢世帯や子育て世帯が増えています。「まちのほっとスペース構想」は、人と人がつながり、困った時にはたすけあい、安心して暮らせる地域をつくるために、ワーカーズ・まちの縁がわが運営する 3 つの機能を持つ拠点を広げていく構想で、生活クラブと NPO 法人 ACT (アビリティクラブたすけあい) がすすめています。

*詳しくはこちらをご参照ください(NPO 法人 ACT の WEB サイトへ) ➡



ほっとスペースかふえカサムシカ 運営:ワーカーズ・まちの縁がわ国立



代表の辰田さん(写真)が音大生向けのマンションを改修した物件の 2 階に開設。1 階にはたすけあいワーカーズすてっぷが入居しています。生活クラブの活動を通じて広げた人のネットワークで縁がわワーカーズを形成し、2012 年より事業をスタートしました。生活クラブの人のつながりから始まった活動であり、まち委員会や運動グループ地域協議会の会議の会場として使われるなど日常的な交流があり、今年にはまち委員の一人がワーカーズになるなどメンバーの世代交代にもつながっています。

多様なサークル
活動が特徴



100 歳体操サークル



ニットかふえ



ノルディックウォーキング

上記以外にも多様なサークル活動や教室が行われており、2023 年度からは該当する 10 事業を対象に国立市介護予防・日常生活支援総合事業における住民主体の通所型サービス事業(介護予防を目的とする介護保険の総合事業)に認定され、交付金を受けることになりました。

営業日: 月曜日～土曜日 10:00～16:00
住所: 国立市中 3-5-60 カサムシカ 2 階
TEL: 080-5878-2364
<http://cafe-casamusica.eco.coocan.jp>



ACT「認知症でもだいじょうぶ」地域づくりをめざして 認知症模擬演技者(SPSD)研究会

認知症に関心ある方、オンライン定例会
一度気軽に見学・参加してみませんか！

認知症はこわくないという老いを知る
9人のメンバーの知見・体験が聞けます



練馬向山庭園にて定例会を開催しました

定例会日程

- 9月24日(火) 10:30～12:30
- 11月26日(火) 10:30～12:30
- 12月24日(火) 10:30～12:30
- 2025年1月28日(火) 10:30～12:30

在宅でよくある認知症の人の事例を考える動画



何も困っていないと
自信ありげな母

NEW

これまでのとりくみ



あなた私の財布知らない？

NEW

◎出前講座・講師派遣

「認知症の人を支える地域プログラム」

- ・自治体の地域包括支援センターの研修
- ・認知症サポーター養成講座のフォローアップ研修
- ・福祉事業者の研修等

◎認知症DVD作成

◎NHK 学園通信講座教材制作協力

お問合せ: NPO 法人アビリティクラブたすけあい (ACT)

中野区本町 2-51-10 OKビル 4 階

TEL 03-5302-0393

<https://npoact.org/>



ほっとスペーステラツツァ 運営:府中・ワーカーズまちの縁がわテラツツァ



ワーカーズメンバーの泉さん(左)
と奥村さん(右)



地域資源マップ

テラツツァはイタリア語でテラスのこと。誰もが気楽に立ち寄れるみんなの居場所です。府中地域協議会の市民版地域福祉計画で描いた、センター機能を持つ居場所として 2021 年に開設されました。店内には地域の市民活動や居場所などを調査して作成した地域資源マップが掲示されています。

開設から 3 年が経過し、訪れる顔ぶれも広がりを見せています。車いすやベビーカーでの入店がスムーズになるよう新たにスロープも設置しました。

カフェは、新しいメニューを開発して集客に努めています。また、地域協議会主催の子ども食堂の開催場所として、地域のボランティアの方たちと一緒に、子どもの居場所活動もすすめています。今後は学習支援や福祉のサロン活動で、さらにつながりを広げていきたいと考えています。

営業日: 火曜日～土曜日 11:00～17:00

住所: 府中市住吉町 5-17-7 和幸ビル 1 階

TEL: 042-306-5151

<https://engawaterazza.jimdofree.com/>



カフェ事業と合わせてレンタルボックスや手作り品の販売、洋服の委託販売等を行い、運営費を確保しています。